

地域と歩む



シルバーおいらせ



「令和4年度 春の清掃ボランティア」にて

臨時職員	主査	業務係長	総務係長	次長兼業務課長	事務局長	監事	理事	常務理事	副理事長	理事長							
橋本誠一	小向理美	山内寿幸	小柴美也子	田嶋裕行	小山内真由美	山本廣志	久保田良一	半田和男	西舘勇男	十文字弘志	川口忠志	川口栄子	佐々木和隆	橋本義勝	佐々木利昭	藤ヶ森利昭	中島榮市郎



明けまして
おめでとうございます
本年もよろしく
お願いいたします



年頭にあたり
理事長 中島 栄市郎

明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

私事ではありますが、昨年六月に青森県シルバー人材センター連合会の副会長に就任し、当センターの理事長と兼任していくことになりました。これも会員の皆様の応援のおかげと深く感謝申し上げます。

さて、これからの当センターの取り組みとして考えておりますことを述べたいと思います。

①今年十月からインボイス制度が導入されます。それに伴い、まだ不確かな状況ですが、シルバー人材センターにおいても消費税の負担増が見込まれます。ついては、会員や発注者、関係各位に納得していただけるよう説明を行い、配分金・事務費の引き上げを実施する予定としております。

②業務の効率化、書類の簡素化、会員への安全情報や諸伝達のスピード化、また、事務処理の負担軽減を図ることを目的に、デジタル化への取り組みを検討、推進してまいります。

③会員の平均年齢も高齢化してきているため、これまで以上に体調管理・安全就業の徹底を心がけます。また、就業先でのマナーの見直しを図り、会員同士の信頼関係を深め、地域社会に対するシルバー人材センターおよびセンター会員のイメージアップに努めます。

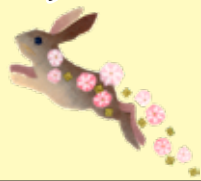
ご存じのとおり、シルバー人材センターは高齢者が自身の知識や経験を活かす場であり、このことは地域経済活性化の一役を担うものと期待されております。社会に参加し地域に貢献することは、生きがいの充実や健康増進につながります。会員の皆様におかれましては、健康に留意され、交通安全などに十分気を付けてます。ご活躍いただけるよう切に願います。

結びに、本年が皆様にとりまして幸多き年となりますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

【年男・年女】 私たち

卯年生まれです

皆様お元気で新年をお迎えのこととお慶び申し上げます



〔六戸町〕	山内 克雄	橋本 勲
田中 せつ子	川崎 國吉	
山端 由男	沖沢 栄子	
豊川 清	吉田 和生	
市沢 てつ子	金田 良勝	
〔おいらせ町〕	久保田 良一	山口 千代
梨木 ゆみ	佐々木 愛子	
中村 忠雄	小笠原 健倫	
石田 隆信	苦米地 光雄	
川口 晃	山来 三洋	
深沢 栄悦	川口 忠志	
小笠原 正治	藤原 定夫	
沢野 義美	木村 うさ	
小笠原 栄		

(順不同・敬称略)

【卯年】卯年生まれの人には愛嬌があり、老若男女から好かれやすい性質を持っています。卯年生まれの周りには自然と人が集まり、常に幸せであたたかなムードが漂っているでしょう。また、何かをしたらお礼をきちんと伝える律義さも兼ね備えています。そのため、卯年の人に寄せられる信頼は厚く、相談事を持ちかけられることも多いです。当センターも、このような皆様方のお力添えをいただいておりますことに感謝し、今後ますます発展できるよう努めてまいります。

当センター構成町（おいらせ町・六戸町）の町長と面談

8月22日に六戸町の吉田町長、24日においらせ町の成田町長のもとへ理事長・常務理事及び事務局長が訪問し、日頃のセンター運営へのご理解とご協力に感謝をお伝えしました。

また、「超高齢化社会にチャレンジするセンターの決意と支援の要望書」を手渡し、更なる支援を要請してまいりました。



六戸町



おいらせ町

それぞれの町長から、センターへの期待と激励のお言葉を頂戴しました。

～安全・適正就業全国統一スローガン「いつまでも 働く喜び 無事故から」～

当センターの安全・適正就業委員会は、会員の皆さんが健康で安全に就業できるよう事務局職員と連携し、各種講習会の開催や就業先のパトロールを行い、事故防止対策について検討会等を実施しています。

★6月1日【刈払機操作講習会】



※当センターでは毎年、講師を招いて、除草作業を安全に行えるよう、機械の仕組みや取扱方法等を学んでいます。今年度は石飛散防止に特化した無双ツインブレードの感触を確かめました。

★6月17日・9月21日 【安全適正就業委員会・安全パトロール】



※事故撲滅にあたり、事務局・会員双方の安全就業に対する意識向上を図るために実施しています。

令和4年度事故発生状況

種別	発生日	状況
物損事故	5月10日	車ガラスの破損
	7月7日	光ケーブルの損傷
	8月6日	車ガラスの破損
傷害事故	11月18日	腰のケガ(転倒)

(令和4年11月30日現在)



《安全・適正就業委員会からのお願い》

日頃より安全適正就業へのご協力ありがとうございます。

気をつけていても思わぬ事故が発生する場合があります。就業の際は十分な安全対策をし、無理な体勢で作業をしないようにしましょう。

また、就業先での態度は当センターのイメージにつながります。会員同士やお客様に対する言葉遣いに気をつけましょう。

これからの時期は凍結路面での転倒や交通事故に注意し、ケガ防止のため準備運動をする等十分に体を温めてから就業してください。融雪剤散布は早朝の作業になるため、車のハザードランプを点灯のうえ、反射ベストを着用し、通行者に自分の存在を知らせるようにして作業をしましょう。

～普及啓発スローガン「シルバーに 任せて安心 生き生きライフ」～

◆◆◆ 地域への感謝を込め清掃奉仕活動 ◆◆◆

毎年、春は桜の季節を前に、秋は全国一斉「シルバーの日」に合わせ、センターPRを兼ねて地域の環境美化に貢献することを目的に、年に2回の清掃ボランティア活動を実施しております。



コロナ禍によってほとんどの活動が制限される中、唯一の親睦の機会となった清掃奉仕活動。今年度も二町（三ヶ所）の公園や官庁街周辺等でゴミ拾いや落ち葉集めなどを行いました。参加者も毎年少しずつ増えています。体を動かしながら町をきれいにしてみませんか。皆様の参加をお待ちしています。

《春》 4月19日、総勢82名 《秋》10月19日、総勢103名

会員の皆さん、ご協力ありがとうございました。来年度もよろしくお願ひします。

～ 令和5年10月からインボイス制度が始まります ～

事務局だより等でお知らせしてまいりましたとおり、今年10月から「適格請求書等保存方式(インボイス制度)」が導入されます。

これまで収入(配分金の証明額)が年間1千万円以下の事業主は、消費税の納税義務が免除されていましたが、今年10月から全ての方に納付が義務付けられることとなります。

会員の皆さんにお支払いしている配分金には内税として消費税が含まれています。そのため、会員が課税事業者として消費税分を納入するか、センターが配分金に含まれる消費税相当額を納税するかの必要が生じます。

現在センターの会員が得ている配分金は少額であり、事業者であることをもって一律に消費税を課すというのは、地域社会に貢献しようと努力している高齢者のやる気、生きがいをそぐことになる一方で、公益法人であるセンターの運営は収支相償が原則であり、新たな税負担の財源の確保が難しくなっています。

全国シルバー人材センター事業協会においては会計・経理検討委員会が設置され、対応策が検討されているとともに、政府や国会議員連盟に対して制度緩和措置の要望等が進められてきました。

今後の動向については、随時皆さんにお知らせしてまいります。

配分金の所得税法上の取り扱いについて

シルバー人材センター会員の配分金収入は、所得税法上「雑所得」とされており、その金額や公的年金の受給等により、確定申告をする必要があります。配分金収入については必要経費として55万円までの控除が認められています。(ただし収入金額を限度とします)

例) 配分金と公的年金等の場合

$$\left\{ \begin{array}{l} \text{配分金} - \text{必要経費の} \\ \text{控除55万円} \end{array} \right. + \begin{array}{l} \text{公的年金等} - \text{公的年金等} \\ \text{控除額} \end{array} - \left[\begin{array}{l} \text{基礎控除} + \text{その他の} \\ \text{48万円} \quad \text{所得控除} \end{array} \right]$$

$$\times \text{所得税率} = \text{所得税額}$$

所得の内容は事業所得(農業等)、センターからの配分金所得、派遣事業に係る給与所得、年金所得など個人により異なります。これにより控除される金額も変わりますので、所得の額に限らず申告することをお勧めします。詳しい内容については、町税務課へお問い合わせください。

センター創立25周年記念事業について

当センターは令和3年度で創立25周年を迎えました。

コロナ禍のため記念事業関係については計画はあったものの延期しておりましたが、令和4年度中に記念事業を行う予定で現在進行中です。

コロナ禍での実施となるため、感染拡大防止の観点から内容を小規模にする考えのため、後日詳細が決まり次第、事務局だより等でお知らせいたします。

ロコミで広げよう！仲間の輪

**令和4年度
会員数**



新入会員募集

センターの事を知りたい、入会したいというお知り合いの方がおりましたらぜひお誘いください。皆様のご協力をお願いいたします。

入会したい方は必ず入会説明会に参加してもらうこととなります。説明会の日程をお知りになりたい方はセンター事務局へお問い合わせください。

センター事務局 TEL 0178-52-3177

区分	男性	女性	計
六戸町	56人	39人	95人
おいらせ町 (下田地区)	76人	31人	107人
おいらせ町 (百石地区)	53人	38人	91人
計	185人	108人	293人

(令和4年11月30日現在)

★新型コロナウイルス感染症・インフルエンザを予防しましょう！

新型コロナウイルス感染拡大防止のための行動制限も解除され、感染対策を続けながら経済活動を再開する方向へと転換したことに伴い、行動範囲も広がることと思います。今シーズンは新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行が心配されています。引き続き、マスク着用、うがい手洗いなどの基本的な感染対策をしたらうえて、混雑の予想される場所への外出や、会食をする際は十分に気をつけましょう。

食生活の改善や適度な運動も免疫力を高め、感染症を予防します。寒さから動くのが億劫になりがちですが、この機会に生活習慣を見直してはいかがでしょうか。



★提出物は期限を守りましょう！

就業報告は月末締めです。就業報告書の提出は翌月2日までにお願いします。

他、提出期限のあるものは必ず守りましょう。(集計作業や準備物があるためです)



会員の皆様いかがお過ごしでしょうか？
 昨年はコロナ禍に加え、ロシアによるウクライナ侵攻、円安、物価の高騰等、人々の生活が脅かされ、先の見通せない状態が続きました。一方で、サッカーワールドカップ・カタール大会では日本チームが健闘し、世界中が熱気に包まれました。暗い世の中に一筋の希望を見出した出来事でした。
 当センターも、会員の皆様のご尽力と地域の方々の励ましに支えられ、新年を迎えることができました。ここに深く感謝申し上げます。
 今年の干支は「卯」です。
 卯年はうさぎの跳躍する姿から飛躍・向上の年とされ、景気が上向きになるといわれています。令和五年の「癸卯（みづのとう）」には寒気が緩み、萌芽を促す年という意味があるそうです。コロナ禍以降、停滞し続けていた世の中に希望が芽吹く春がやってくることを期待したいものです。
 当センターも干支にあやかり、来たる春に向けて希望を持ち続けながら、ますます繁栄していきますよう努力してまいります。

編集後記



計報
 六戸町 天間恵子様 二月
 おいらせ町 中村裕悦様 七月
 謹んでご冥福をお祈りいたします